

各 位

会社名 岡谷電機産業株式会社

代表者名 取締役社長 山岸 久芳 (コード番号 6926 東証第1部)

問い合わせ先

取締役専務執行役員 松岡 郁男管 理 本 部 長

(TEL 03-4544-7000)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年3月期第2四半期累計期間(平成20年4月1日~平成20年9月30日)連結及び個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想(平成 20 年 4 月 1 日~平成 20 年 9 月 30 日)

(1)連結 (単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	8, 200	500	500	300
今 回 発 表 予 想(B)	7, 764	398	448	128
増 減 額(B-A)	△436	△102	△52	△172
増 減 率(%)	$\triangle 5.3$	△20. 4	△10. 4	△57.3
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	8, 273	832	863	567

(2) 個別 (単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	7, 450	500	500	300
今 回 発 表 予 想(B)	6, 975	426	502	216
増 減 額(B-A)	△475	△74	2	△84
增 減 率(%)	△6.4	△14.8	0.4	△28. 0
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	7, 197	540	592	376

2. 修正の理由

海外市場においては、省エネ化の機運に支えられ営業活動をおこないましたが、円高の進行により売上高を伸ばすことができませんでした。また、原料価格および中国における人件費の高騰に加え、国内の産業機器を中心とした設備投資の冷え込みの影響により、営業利益および経常利益についても計画値を下回る見込みとなりました。さらにサブプライムローン問題に端を発する金融危機により保有する投資有価証券の時価が下落し、連結ベースで特別損失 182 百万円を計上したため、第2四半期累計期間当期純利益については計画値を下回る見込みであります。

なお、平成21年3月期通期の連結及び個別業績予想につきましては、本年11月13日に予定している平成21年3月期第2四半期決算短信発表時に公表いたします。

以上